

会 議 録

1. 会議名

第4回仙北地域協議会

2. 議題（公開・非公開の別）

(1) 地域予算について（公開）

3. その他（公開・非公開の別）

(1) 地域公共交通対策について（公開）

(2) 要望書について（公開）

4. 開催日時

平成21年10月21日（水） 午後3時～

5. 開催場所

仙北庁舎「第1会議室」

6. 傍聴人の数

0人

7. 出席したものの氏名

委員：佐藤力哉 熊谷政子 池田キミ 池田佐喜男 池田武 黒澤三郎
小柳都 佐々木忠雄 佐藤昇 進藤豊和 進藤勇吉
須田若子 千葉嗣助 原松男 茂木保治
(委員15名の出席、欠席3名 大澤隆夫 戸澤龍悦 今野順子)

仙北総合支所：総合支所長 佐々木ジョージ 地域振興課 課長 熊谷博英
市民課 課長 齋藤修、農林振興課 課長 佐藤喜三男
建設課 課長 佐々木博、教育委員会 仙北分室 室長 檜尾幸雄、
地域振興課 主幹 伊藤隆造 主任 池田奈緒子

8. 発言内容

熊谷地域振興課長

【開会】

第4回仙北地域協議会の開会を宣告

佐藤会長

【会長あいさつ】

皆さんこんにちは。今日で地域協議会も4回目を迎えることになりました。前回の会議は所用で欠席いたしまして、熊谷副会長には大変ご難儀かけたことと思います。私がない方が議事がスムーズに進むということも聞き及んでおります。すみませんでした。大曲高校の女子駅伝が再度冬の京都を走ることが決定しました。我が母校であり大変うれしく思っております。先日陸上部で私の同期の人と話したら、あまり京都に行っているので、陸上部のOBとOGがOB会を作ろうと動いているそうです。仙北地域から男の方の幹事役は、農協に勤務している大川寿君がなりそうです。そういうことで、今回で3年目出場です。第一回目は最下位でしたが、除々に成績が上がっているため、今回は中程位まであげてほしいと思っております。地元でいい話題がありまして活気がつくかなと思っております。今日も地域予算、懸案の要望事項等ありますが、スムーズな議事の進行によりよくご協力願います。あいさつを終わります。

佐々木支所長

【支所長あいさつ】

委員の皆様にはお忙しいところお集まりいただき誠に有り難うございます。

ご審議に入ります前に私の方から最近の仙北地域の事柄についてご紹介申し上げます。

始めに9月9日には仙北地域敬老会が開催されてございます。76歳以上の対象者は仙北地域で1,202名おりますけれど、当日の出席者は426名でございました。仙北町当時は70歳から対象ということでしたが、高齢者の増加により毎年対象年齢が上がってきておまして現在は76歳以上の方々が参加対象者となっております。続いて9月20日には市議会議員選挙が行なわれまして、当仙北地域から、立候補なされた大山議員さん、佐藤議員さん、本間議員さん、3人の現職の方がめでたく再選となっております。今回大仙市全体の投票率は76.74%で、当地域の投票率は80.46%と全体の数値よりわずかにうわまっているような状態です。また当日投票できない人のための期日前投票は仙北地域投票率23.5%と前回の期日前投票より毎回増加しておるような状況であります。先程申し上げましたとおり当地域より立候補なされました方々が一同に当選され、地域の票がいかされたのではないかなと感じてございます。10月に入りまして、17日18日と史跡の里秋祭り事業で公民館祭りが開催となっております。来客数が600人と生憎の天候にインフルエンザ、今年は自衛隊のコンサートと分けての開催ということで、例年よりも若干集客数が少ないという状況となっております。また20日には大仙市の金婚式が大仙市のふれあいセンターで行なわれております。大仙市全体で103組の申込がありまして当地域では11組がご出席されてございます。50年と

いう長い人生を共に手を携えて歩んで来られましたことに敬意を表するしだいでございます。

11月に入りますと、6日に仙北地域の老人クラブ大会、7日・8日池田家の秋の一般公開がございます。今回は洋館の方、足場も取れての公開でありますので、紅葉に併せて沢山の人出が予想されますので是非とも皆様方からもご覧になって頂きたいものだと思います。また行事が重なっておりますが、8日には自衛隊のコンサートがふれあい文化センターにおいて開催される予定でございます。

それから、みなさんお聞き及びの方もいらっしゃると思いますが、当地域にも新型インフルエンザが入ってきてございます。職員はもとより地域協議会の皆さん方も率先して手洗い、うがい等良くなさいまして、感染しないよう心がけていただくようお願いいたします。本日も委員の皆さんにはご難儀をお掛けしますが、よろしくご審議くださいますようお願いいたします。ご挨拶といたします。

熊谷地域振興課長

早速議事に入らせてもらいます。会議録署名委員の指名、議事の進行については、会長よりお願いします。

佐藤会長

会議録署名委員の前に連絡いたしますが、戸澤委員、大澤委員、今野委員は欠席です。池田佐喜男委員は少し遅れるという連絡が入っております。では、会議録署名委員の指名を行ないます。

署名委員は池田キミさん、熊谷政子さんよろしくようお願いいたします。議事に入ります。担当者より説明願います。

伊藤主幹

【NO. 10 地域枠予算 地域づくり事業補助金「高梨村郷土沿革紀」復刻版刊行事業について説明】

佐藤会長

これについてご意見を賜ります。ご意見ある人はございますでしょうか。

黒澤委員

意見ではないですが、よろしいでしょうか。この復刻版刊行会に関係しておりますので、お願いでございます。ここに書いてありますとおり後藤宙外さんが、高梨村から執筆を依頼されてから80年になりました。ちょうど私が生まれた年です。刊行されたのが昭和15年でしたから、15年後に刊行されたこととなります。刊行されるまでの間だに払田柵の発見やいろいろ事実をようする項目がありましたが、その内昭和12年には亡くなってしまったので、その3年後に刊行したということです。

昭和15年という年はちょうど戦争の真っ只中であり、それを読むどころの時代でなかった。仙北印刷所で印刷したわけなんです、そ

それを頒布しないうちに役場に積まれたままに経過してしまった。それで一般に行き渡った部数が非常に少ないです。県やその他の地方史をやっている方には非常に貴重な内容でありまして、村外から非常に精度の高いものと認められており、現物が必要な時は部数が非常にありませんでした。神田の古本では1万8千円位で売られており、非常に価値があるものです。横堀地域にはこのような出版物はありませんでしたが、折角作ったものを多くの人目につかないということは寂しいことで、是非これを仙北地域に限らず、大仙市の関係者に観てもらいたい。刊行できるようにご協力をお願いいたします。

佐藤会長

黒澤委員の方から書いていない部分についても補足していただきましたが、いかがですか。もし、反対がなければ大変良い事業と思いますので、お願いしたいと思います。いかがでしょうか。

【全員一致で異議なし】

佐藤会長

それでは、「高梨村郷土沿革紀」復刻版刊行事業に予算をつけていただきたいと思います。

伊藤主幹

【NO. 11 地域枠予算 庁舎前案内看板設置事業について説明】

佐藤会長

現在有る看板はだいぶ古くなって、町名等色々変った部分があります。それらを変更して看板をつくるということでございます。

小柳委員

とてもいいことだと思います。

熊谷副会長

これは中味の入れ替えだけですよね。私はバスを利用しないのであまり観る機会がありませんが、小さいことですが2つ程あります。名称は名勝ではないでないでしょうか。また、払田柵跡に「ほったのさくあと」と統一しているということをご存じの方が少ないことです。案外地域の方ですらどう読むのか、多少他地域の方でしたら、このままだと「ほったのさくあと」と読めないことがあるのであたしとしては、ふりがなをつけられるのであれば写真の方でも、地図のほうでも良いので「ほったのさくあと」とふりがなをつけることは可能でしょうか。

伊藤主幹

名勝についてはミスプリントです。すみませんでした。また、この図案はあくまでも案ですので、この場でご指摘いただいたことについてはすべからく吸収して良いものを作りたいと思っておりますので、ご遠慮なくご発言いただきたいと思います。

熊谷副会長	この場所だけでなくあちこちの看板はあしへんにとまると書いて趾(シ)というのがありますし、かなり統一されていないということもありますし、ふりがなをつけられたほうがよいと思います。
原委員	払田柵案内所も跡をつけた方がよいと思いますが。
伊藤主幹	正式名称は払田柵総合案内所となっているので、そのように変更したいと思います。
佐藤委員	池田氏庭園に行く道路が一本足りないように見えますが。
伊藤主幹	道路につきましても、もう一度分かりやすいように、事務局で精査いたしまして変更したいと思います。
佐々木忠雄	まがり家も古い写真を使っているようなので、補修後の写真を撮影して、この写真と比べてどちらか良いものを使用したほうが良いと思います。
池田(武)委員	もしできるならば、多くの人から見てもらいたいということであれば、同じ場所に裏表やるよりは別の場所にやったほうがより多くのみんなから観てもらえると思いますが。むしろふれあい文化センターのほうが良いのではないかと思われます。
伊藤主幹	庁舎前に訂正しないものがあるということはよろしくないということで今回は提出させていただきました。この場所でなくということですと、場所の選定、敷地の取得等いろいろありますので、今回はこの事業の可否をお願いしたいと思います。今後他にということとは意見として承り、今後の事業活かして行きたいと思います。
佐藤会長	池田委員のおっしゃることもわかりましたので、そのへんも今後検討していきたいと思います。それではこの件に関して承認してもよろしいでしょうか。
	【全員一致で異議なし】
伊藤主幹	【NO 1 2. 地域枠予算 真山公園環境整備事業について説明】
佐藤会長	これについてご意見があれば伺いたいと思います。
千葉委員	基本的には賛成です。とくにテングス病の問題については前の協議

会でも論議したいきさつもあるので問題ないと思いますが、池田氏庭園（払田）も入っているのではないかと思いますので、文化財保護課の意向も聞かないといけないと思います。

熊谷地域振興課長

文化財の関係でございますが、木の剪定、伐採について行なうわけですが、土地そのものを掘り起こすことがなければ、文化財に直接お伺いすることはしなくて良いということでもあります。

佐藤会長

お伺いしますが、真山公園の管理するところはどこですか。

熊谷地域振興課長

仙北総合支所建設課です。

千葉委員

池田氏庭園（払田）の分も入っていると思いますが。

伊藤主幹

池田氏庭園（払田）の分は入っておりません。テングス病の調査にいったとき、池田氏庭園（払田）ではすでに庭作業はされておりました。今回の事業の中には入っておりません。

佐藤会長

これでご意見なければ、承認してよろしいでしょうか。

【全員一致で異議なし】

佐藤会長

その他に入ります。地域公共交通対策について担当者より説明願います。

伊藤主幹

【 その他 地域公共交通対策について説明 】

佐藤会長

今の説明について、県の予算、市の予算により羽後交通に対する補助金の額が少なくなるので、廃止にせざるを得なくなるような状況であると思います。これについて仙北地域より代表で出席している熊谷副会長よりご発言願いたいと思います。

熊谷副会長

一番最初に会議に出させていただいたときに、こんなに乗る人が少なくて、市でいくら位支出しているんですかと聞いたところ年間1億円位ですと聞いて、やむを得ない非常事態だなと思いました。実施している乗合タクシーだけがベストであるとは考えませんけれども、もっと違うやりかたがあるかもしれません。しかし、バスが運行することによりお互いに痛み分けしていても、商売がなりたってゆかない、市としても常に億近いお金を出さなければならぬ非常事態だと思いますので、もうそれは受入れざるを得ないと思いました。それから何

回も会議に出させていただいて、いろいろ検証、アンケートなどをしたことにより、仙北地域では細かいことなんです、実に良く素早く対策しております。感心しております。今現在申込の受入れは支所のどなたかが対応されておられるんですか。

熊谷地域振興課長

基本的にはタクシー会社に直接申し込めます。報告はうちのほうにタクシー会社よりきます。登録していただいた番号で報告がきて内訳がわかる仕組みになっております。タクシー会社の方も良心的にやっているようです。

熊谷副会長

ドア・ツウ・ドアではないですが、お医者さんに通院するときバス停にゆくまでが難儀だということもあり、いざとなったときいろいろなことがでできますので、まだまだ検討の余地があるのではないかと考えております。前に一度説明がありましたし、今月の30日にもこの件で話合われますので、状況をお聞きして皆さんのアイデアがほしいと思います。

佐藤会長

直接受益者の気持ちになって、いろんな課題が出てくると思います。少しでも高齢者等交通弱者に対応できるようにしてもらいたいと思います。

千葉委員

今熊谷副会長の方から市の状況についてお話がありましたが、私は県のほうの委員になっておまして、年に2、3回会議があります。みんな自家用車を持っておりますが、バスの利用者が委員になっております。いままで全部補助金が国土交通省から出ています。だんだんに国土交通省が出せなくなって、足りない分は県と市からだしてもらいなさいとなってきました。結論からいうと残る路線は横手大曲間、角館大曲間です。残りの路線は全部補助金が受けられなくなります。それを廃止するかどうかを県から諮問されます。行政の力で廃止を免れるということは分かりますが、NPO 法人等の活動がふさわしいことと思われまし、まだ行政機関の厳しい規制があるので緩和されてゆくことが望ましいと思います。

進藤（勇）委員

バスに乗っている人が、2人から3人で乗っていることに疑問です。無駄だと思います。何か他の手段で運行できないものかと思いました。

佐藤会長

乗車する人が多い時間だけの運行という方法もあると思います。この問題は今後継続して協議してゆくものだと思いますので、今回は説明ということでよろしいと思います。次の要望事項でございます。説明をよろしくお願い致します。

進藤（豊）委員	【その他 池田家武道大会と講道間嘉納治五郎の資料公開の要望について説明】
佐藤会長	要望について説明していただきましたが、池田家所蔵の手紙写真の複製を新体育館の展示室に公開するという内容です。進藤（豊）委員これは常設展示ということですか。
進藤（豊）委員	新体育館に展示場所がありますので、その中に常設展示していただきたいと思います。
進藤（勇）委員	これは、進藤（豊）委員の個人の要望、体育協会等の要望ですか。
進藤（豊）委員	個人というよりも、いろいろな団体の役員をやっている中で、嘉納治五郎先生が実際に旧高梨村に来たということをお話すると一同に驚いておりました、本当にそういうものがあれば観てみたいということでした。秋田県柔道史を持っている方であれば分かっていることですが、これも発行部数が少ないのでほとんど知られていない状態です。実は12月13日に新体育館の落成記念として、小学校・中学校・一般までの大会を新体育館で実施したいと思っております。その時に大曲仙北の柔道関係者の皆さんがきますので、観ていただければ感動して下さるのではないかと思います。
佐藤会長	ふれあい体育館に展示してふさわしいかどうか、柔道以外のスポーツの方は違和感を持つ方もあるかと思われませんが、そのへんのことも踏まえてご意見有る方ございませんか。
佐々木委員	池田家庭園の案内人説明をする時に、この場所には池田家の講堂があって、講道館の嘉納治五郎という人名がでると、感嘆の声があがります。私もこの案内人説明をするようになって、嘉納先生の功績を勉強しました。当時としても嘉納先生がこの地域に来るということは大変なことだと思いました。是非展示していただきたいと思います。
池田（佐）委員	本来は資料館とかそういうものに展示すべきものだと思います。 まだ、池田家の資料館等ございませんのでみなさんに公表する場所がないわけです。しかも当時としてはそのような方が、このような地方にくることさえ非常にむずかしいことでしたが、池田家は実行していることを皆さんから知っていただくということで体育館の展示室に飾ってもらうことで良いと思います。しかしながら、この体育館は仙北地域の体育館ではなく、大仙市の体育館ですので、この場所で決定すれば実現するものか当局よりお伺いしたいと思います。

樫尾分室長	お話しのとおり、ここで承認されてもいいということではありません。教育委員会の方にお話ししないといけませんので、明確な答弁ができないのでよろしく願いいたします。
進藤（豊）委員	スポーツ振興課長の許可はとっております。
池田（佐）委員	是非実現できる方向で努力していただきたいと思います。
熊谷副会長	常設ではなく定期的に替えられることもあるかも知れませんが、この会としては前向きに取り組んでいただきたいという皆さんの要望があったほうが良いと思うんですが。
千葉委員	前の協議会のときも話がありましたが、古文書の関係がいろいろあると思いますので、系統的に取り組んで行く必要があると思います。
黒澤委員	池田家はスポーツの振興に力を入れた人でした。スポーツ全般に力を注ぎました。このような事柄からも展示したほうが良いと思います。
進藤（勇）委員	我々からすると、嘉納さんがすごい人と分かるが、若い人からすると分からない人も多いと思います。嘉納さんの功績も紹介するべきだと思います。
佐藤会長	会の意見としては展示してほしいという意見が多く出されました。教育委員会サイドで、どのような対応となるかわかりませんが、協議会としては展示してほしいという意見でしたとお持ち帰り願いたいと思います。この件についてはこれで閉じたいと思います。 もう一枚要望書がありますので担当者より説明願います。
伊藤主幹	【その他 仙北地域自治会活性化活動対策会議の開催について説明】
佐藤会長	今説明いただきましたが、参加していただきたいという要望です。何か意見ございますか。
池田（武）委員	自治会に限らず、協議会に限らず、こういう案件というのは共通の案件が出てくることだから、多く参加して協議することでよいと思いますが。
佐藤会長	立場的な問題として、この協議会は市から依頼されて集まった方と自ら進んでこの協議会に入りたいという方で構成されております。自

治会連合会は各自治会の代表者の集まりということになります。参加して協議する場合、お互い独立した会なので、バランスとかいろいろなことが出てくるのかなと思います。案件が出た場合その案件に対して協議会としてどういう立場でやるかというようなことも考えないといけないと思います。この協議会に自治会連合会の役員の方ができていただくとそちらで出てきた問題も案件として審議できることと思いますが、現時点では連合会の役員方は地域協議会に委員として出ておりません。連合会から出された案件をこの協議会のメンバーに話してもらい、意見をいうのは構わないと思いますが、そこらへんに問題があると思います。

茂木委員

最初からマイナス思考でなくプラス思考でゆくとお互いに持っている姿をだして調整してゆくことが必要だと思います。

熊谷地域振興課長

この件ですが、実は自治会連合会のほうにつきましては、このようにしたいということです。したがって、地域協議会の面々に必ず出席くださいというような問題ではありません。ただこのような会議を開催し、進めたいので皆さん方からも賛同いただきたいということでこのようなものがだされたということです。自治会連合会長とお話しした中で私の感じたことですが、自治会連合会は各地域の自治会長さんでありますので、地域の小さいところまで問題点を把握していると思います。その中で自治会連合会としてはお互いの問題点を出し合いながら、仙北地域でこのようなことがあればいいなというような話合いの中で、進めて行くということです。その中で地域協議会の委員は市から委託された委員でございますので、仙北地域ではこの協議会が重要な会議であるということでございますので、その人達の参加をいただいて、また地元議員の参加もいただいて、お話しを聞いていただきたい。結果としてそれがよいものであれば、地域協議会に諮っていただきたいし、意見を市長の方に述べていただきたいと言うことのようにです。

同じ仙北地域で目的が同じでございますので、一年に一回ぐらいは議員と地域協議会の委員と職員も交えて話合いしてお互い同じような立場にたって話合いしましょうということのようです。むずかしく考えれば、むずかしくなるわけですが、考え方としてはそのようなことです。

佐藤委員

私も自治会連合会の一員でありますので、この要望については是非やっていただきたいと思います。

千葉委員

この前の委員会でも申し上げましたが、少しぐらい補助金を出して自

己研鑽をしてもらってからのの方がよいと思います。とんでもない意見相違も出てくる可能性もあると思います。自治会連合会としてももう少し力をつけていただきたいと要望しておきたいと思います。

熊谷副会長と小規模コミュニティ対策会議に出席しておりますが、そのなかで、各自治会長さんからアンケートをとった結果が報告されておりますが、大変厳しい意見がでております。それをみると協議会対自治会連合会という意見相違がでることが予想されます。自治会連合会が自主的に活動できるような状態をみながら、決して否定するものではありませんが。心配される部分がありますので事務局で検討していただきたいと思います。

進藤（勇）委員

会議を開催するようであれば、検討事項の中にその年度の仙北地域の事業計画、予算の概略も提出していただいて、自治会連合会と地域協議会と総合支所の三位一体の会議となればおもしろい会議ができると思います。

佐藤会長

それでは、この自治会からの申出に参加してもよろしいですか。
（異議なしの声有り）

佐藤会長

皆さんからご同意をいただきましたので、この件については構成員になるということをお願いしたいと思います。その他他に特にございませんか。

池田（佐）

払田の柵の中の木橋がありますが、だいぶ前から工事中で渡ることができません。雪が降ると工事が出来なくなってしまうので、どのようになっているか聞いていただけないでしょうか。

熊谷地域振興課長

文化財の方に問い合わせして、早くやるようにと伝え、結果をご連絡します。

佐藤会長

以上で第4回仙北地域協議会を終了します。長時間どうも有り難うございました。

この会議録の記載が真正であることを保証するためここに署名、捺印する。

仙北地域協議会署名委員

仙北地域協議会署名委員
